

有浦氏関連年表

元号 (西暦)	事 項	【 典 拠 】
文暦 2 (1235)	「いゝひろの尼讓状案」(有浦家文書最古) 成る。	〔「有」20号〕【佐】
康永元 (1342)	佐志勤、有浦一帯を、佐志披に譲る。(有浦郷の初見文書) 「肥前国松浦西郷佐志村内有浦今里口村古力石村久味中尾」	「佐志勤所領所職讓状案」(「有」210号)【佐】
康安 2 (1362)	佐志披、九州探題・斯波氏経に従い、南朝方・菊地氏の軍勢と戦い筑前片岡で戦死する。(片岡の合戦) 佐志祝が惣領職を継ぐ。 菊池氏の九州制圧により、佐志祝の所領は本貫地有浦だけとなる。祝は、以降、松浦有浦三郎、有浦三郎、波多有浦、松浦有浦、有浦と名乗る。	「波多久曾寿丸祝軍忠状」(「有」12号)【佐】 「少貳冬資書状寫」(「有」227号)【佐】 「今川了俊貞世軍勢催促状寫」(「有」228号)【佐】 「今川了俊貞世書下」(斑島文書39号)【佐】
永和 4 (1378)	佐志祝、今川了俊のもとで菊地氏と戦い、筑後耳納山で戦死する。	【印山記】
永禄年間(1558～)	(※ 16世紀のうちに高江城が築城されていたかどうかは確実な文献史料の上では確認できない)	
永禄 12 (1569)	有浦四郎佐衛門尉騷、波多氏を援助し、波多鎮の岸岳城復帰をはかる。	【松浦拾風土記】
元龜 2 (1571)	有浦中務鎮、岸岳城争奪戦のなか戦死する。(牟方合戦)	「有浦寛右衛門唱書状」(「有」240号)【佐】
天正 8 (1580)	竜造寺軍、肥後に進出。有浦至、山鹿で戦死する。	「竜造寺隆信書状」(「有」45号)【佐】
19 (1591)	豊臣秀吉、朝鮮出兵のため名護屋城築造をはじめる。(～1592)	
20 (1592)	文禄の役。波多三河守親、鍋島氏の寄騎として朝鮮に出陣する。有浦大和守高、値賀伊勢守長ら、土地案内者として、秀吉ら緒将を接待する。 有浦大和守高、山中長俊に茶道具を貸す。	「波多三河守落去始終之事」(松浦拾風土記76号)【松】
文禄 2 (1593)	波多三河守親、改易となり、常陸に追放される。 有浦大和守高、秀吉より250石の朱印状を賜う。 有浦宗珊正、秀吉より170石の朱印状を賜う。	「山中橋内長俊書状」(「有」32号)【佐】 「豊臣秀吉朱印状 長束正家」(「有」235号)【肥】 「豊臣秀吉朱印状」(「有」3号)【佐】
3 (1594)	有浦六平次、寺沢広高より天草郡に300石を扶持される。	「寺沢廣高知行宛行状」(「有」124号)【佐】
慶長 2 (1597)	慶長の役。	
6 (1601)	有浦宗珊正、寺沢広高より波多石原村等に170石を扶持される。	「寺沢廣高知行宛行状」(「有」125号)【佐】
7 (1602)	唐津城築造はじまる。(～1608)	
15 (1610)	有浦猪兵衛昌、寺沢広高より天草郡高濱村内に300石を扶持される。	「寺沢廣高知行宛行状」(「有」127号)【佐】
元和元 (1615)	一国一城制により高江城廃城となる(?)	
元和 2 (1616)	有浦為兵衛昌、寺沢広高より松浦波多佐志村内に200石を扶持される 有浦五兵衛重、寺沢広高より松浦郡伊岐佐志村内に170石を扶持される。	「寺沢廣高知行宛行状」(「有」130号)【佐】 「寺沢廣高知行宛行状」(「有」129号)【佐】
元和 5 (1619)	有浦為兵衛昌、寺沢広高より松浦郡水富村内に50石加増され250石になる。	「寺沢廣高知行宛行状」(「有」131号)【佐】
正保 4 (1647)	寺沢兵庫頭堅高自害、寺沢家断絶し、有浦五兵衛重、伊兵衛昌浪人となる。	
慶安 2 (1649)	大久保忠職、唐津藩に転封。有浦五兵衛重、伊兵衛昌、大久保家に仕官する。	「兼松正直書状」(「有」256号)【佐】
寛文 10 (1670)	大久保忠職死去。忠朝襲封。	
延宝 6 (1678)	大久保忠朝、唐津から佐倉藩に転封。(有浦氏も唐津から転出し佐倉に移る)	
貞享 3 (1686)	大久保忠朝、稲葉氏に替わり小田原藩に転封。(有浦氏も小田原に移る)	
元禄 8 (1695)	有浦五左衛門威、箱根關所にて急死したと伝えられ、大和守系は断絶。(以後、有浦家は伊賀守系となる。)	「先祖書断簡」(「有」566号)【小】

※ 「有」は「有浦家文書」の略。【佐】は「佐賀県史料集成古文書編」の略。【肥】は「肥前松浦党有浦文書」の略。

【小】は「小田原の近世文書目録4」の略。【松】は「松浦叢書第二巻」の略。

※ 猪兵衛・為兵衛は伊兵衛昌と同一人物と思われる。

(参考文献・引用文献)

玄海町史編纂委員会(1988)「玄海町史上巻」

佐賀県立図書館 (1978)「佐賀県史料集成古文書編19巻」

佐賀県立図書館 (1979)「佐賀県史料集成古文書編20巻」

小田原市立図書館 (1984)「小田原の近世文書目録4」

小田原市立図書館 (1990)「有浦家文書展」

福田以久生 村井章介編(2001)『肥前松浦党有浦文書』清文堂

吉村茂三郎編(1974)『松浦叢書第二巻』復刻版 名著出版